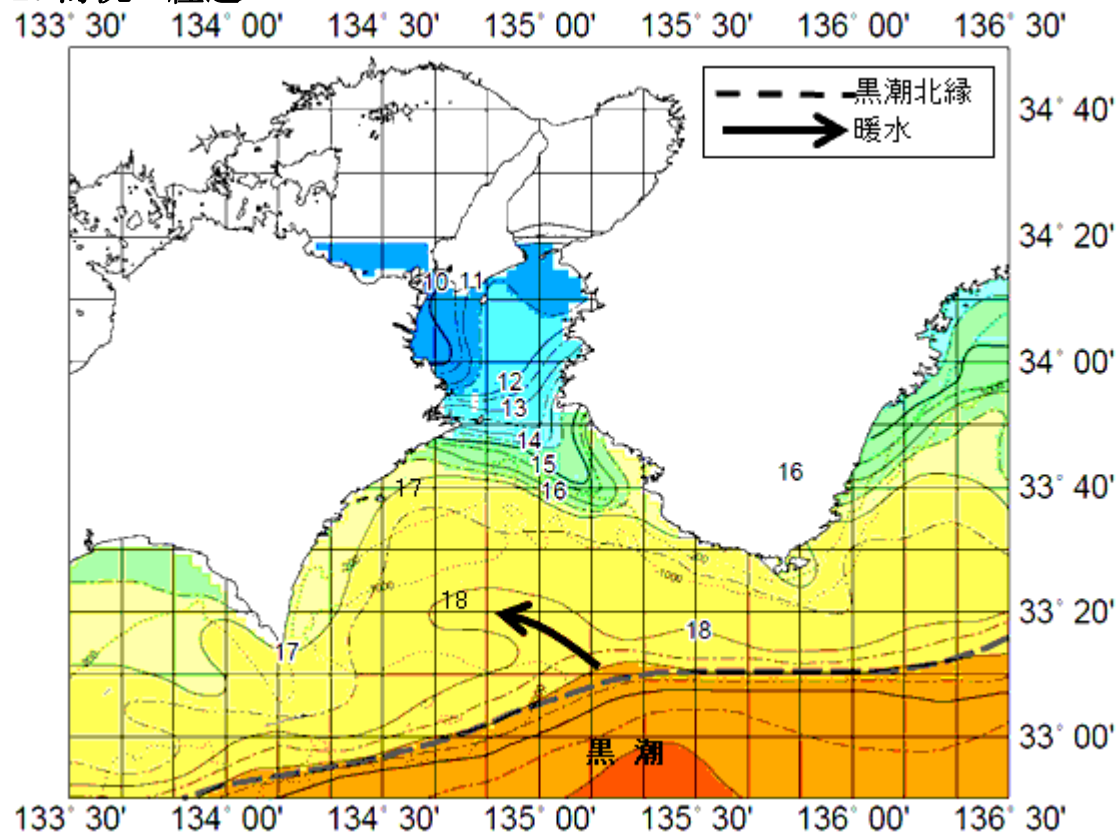


1. 海況の経過

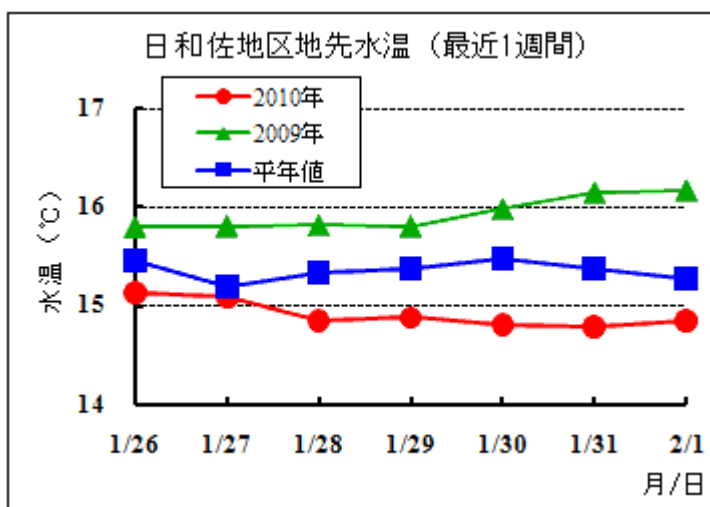
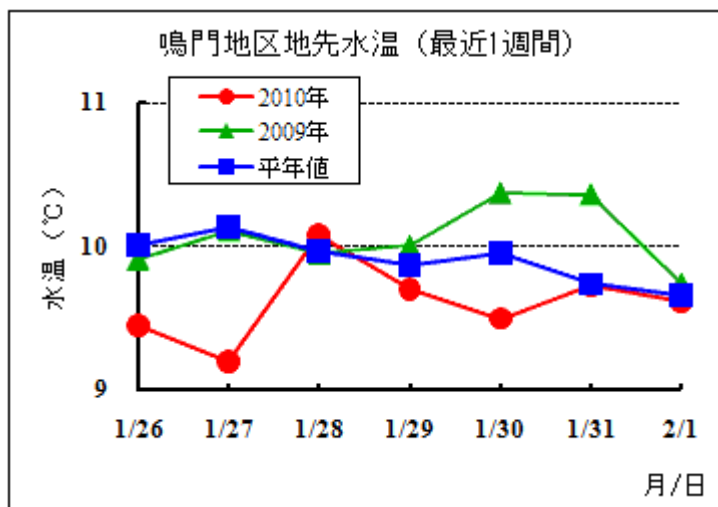


海況

上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H22.2.1)を示した。  
 黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖でやや離岸している。室戸岬以西の黒潮は、都井岬沖で接岸、足摺岬沖でやや離岸している。  
 黒潮本流の表面水温は、19～21℃台である。  
 徳島沿岸の表面水温は、播磨灘が9℃台、紀伊水道が9～14℃台、海部沿岸が13～17℃台である。  
 黒潮の小蛇行が潮岬沖を通過している。  
 紀伊水道外域では、潮岬沖から和歌山県沿岸に沿って波及していた暖水が先週末頃から弱まった。紀伊水道の内海系水が、和歌山県沿岸に向け流出している。海部沿岸では、室戸岬と潮岬を結ぶ中央付近からゆるやかな暖水波及を受けている。

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」～「平年並み」の9.2～10.1℃、日和佐地区は「やや低め」～「平年並み」の14.8～15.1℃、牟岐地区は「やや低め」～「平年並み」の14.7～15.6℃で推移した。



2. 漁況の経過

**延縄:**海部沿岸で、大・中主体にアマダイが0.3トン(1日1隻当たり10kg)、サバフグが0.4トン(同20kg)水揚げされた。

**小型定置網:**海部沿岸で、アオリイカが0.9トン(同40kg)、カタクチイワシが0.5トン(同41kg)、大主体にキビナゴが0.4トン(同46kg)、メジナが1.1トン(同122kg)水揚げされた。

**大型定置網:**海部沿岸で、小主体にタチウオが0.2トン(同74kg)水揚げされた。

**釣り:**海部沿岸で、大主体にアオリイカが1.7トン(同12kg)、大主体にゴマサバが1.4トン(同32kg)、タチウオが2.1トン(同66kg)、マサバが0.4トン(同12kg)、メジロが0.6トン(同6kg)、紀伊水道で、特大主体にタチウオが0.4トン(同180kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 01月25日～01月31日 県下6漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	アマダイ	30	313	10	大・中主体
		サバフグ	19	382	20	
小型定置網		アオリイカ	23	928	40	
		カタクチイワシ	11	453	41	
		キビナゴ	9	418	46	大主体
		メジナ	9	1,098	122	
大型定置網		タチウオ	3	222	74	小主体
釣り		アオリイカ	140	1,653	12	大主体
		ゴマサバ	44	1,399	32	大主体
		タチウオ	32	2,096	66	
	マサバ	36	446	12		
	メジロ	104	638	6		
	紀伊水道	タチウオ	2	359	180	特大主体

週間予報:

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖で「やや離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「平年並み」の9℃台前半、日和佐地先は「やや低め」の14℃台で推移する見込み。

\*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上